

テーマ 『 悩みながら成長していくソーシャルワーカー 生活保護現場で40年働き続けて 』

貧困や生活保護は「自分には関係ない」と思っていませんか？

講 師 **渡 辺 潤**（わたなべ じゅん）氏
現 東京都文京区 住所不定者専任ケースワーカー

私たちが実践の中で見続けているのは、生活保護を利用しながら、一日2食に控えたり、介護施設費用の高騰などからティッシュ箱の購入も控えざるを得ない実態や、困窮状態にあっても利用に至っていない方たちの存在です。生存権を守るはずの生活保護は、今どのような状況にあるのでしょうか？現場で多くの命と向き合ってきた渡辺さんが生活保護の本当の役割とこれからの共生社会について語ります。

日 時 2026(令和8)年2月28日(土) 14:00～16:30 (13時受付開始)
会 場 北海道ハウスタウンプラザ(旧名称 函館市亀田交流プラザ) 3階大会議室2
参加費 無料
対 象 福祉・介護・医療・司法・教育等専門職 行政担当者 市民
定 員 80名 (定員になり次第 締め切らせて頂きます)
お申込み FAX(裏面の申込用紙) または メール simasakura1@gmail.com
お問合せ 0138 (83) 8471 (NPO法人 小呂野 ゆあさ社会福祉士事務所) まで

講 師 略 歴

18歳から64歳まで東京都大田区役所に勤務し、生活保護ケースワーカー・面接員として33年間働き、その後、埼玉県社会福祉士会で住宅ソーシャルワーカーとして2年間勤務。6年前から現職。全国公的扶助研究会 全国運営委員



後援

函館市 / 函館市教育委員会 / 一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会 / 公益社団法人 北海道社会福祉士会 道南地区支部

主催 特定非営利活動法人 小呂野

北海道新聞社会福祉振興基金福祉公募助成事業

拡大 小呂野塾

参加申込書

FAX 0138 (83) 8472

氏 名	所 属	電話番号	メールアドレス

- ・頂いた個人情報は本事業のためだけに使用し厳重に管理致します。
- ・電話またはメールアドレスについては、必要があった場合にこちらから連絡差し上げるためのものです。できるだけご記載願います。

法人理念 「より良く生きることを支援する」
特定非営利活動法人 小呂野(ころの)
ゆあさ社会福祉士事務所

函館市美原5丁目31-10

電話0138(83)8471 メールsimasakura1@gmail.com